

V 資料編

1 富士市教育行政のあゆみ（略記）

令和8年5月1日現在

年	月	日	事 項
昭和21	3	5	米国陸軍省から派遣された教育使節団一行 27 名が来日 （日本教育制度の基本改革を行うべく諸項目の勧告）
	12	27	教育使節団に協力するため教育刷新委員会が設けられ第一回建議を行う市町村及び府県に一般地方行政から独立して教育行政を行う公選による教育委員会を置き、府県間の教育行政の不均衡の是正を行うことを勧告
	22	3	31 「教育基本法」「学校教育法」が公布
	4	1	新制度による小・中学校の六・三制が発足
23	4	1	吉原市誕生（小学校 3 校・吉原、今泉、伝法、中学校 1 校・吉原）
	7	15	「教育委員会法」が公布
24	1	12	「教育公務員特例法」が公布
	6	10	「社会教育法」が公布
25	4	30	「図書館法」が公布
	5	30	「文化財保護法」が公布
	12	1	吉原市に教育委員会が置かれ、事務局に 1 室 3 課を置く 同時に公選による教育委員が就任
26	12	1	「博物館法」が公布
	12	6	富士公民館開館
27	4	1	昭和幼稚園、原田幼稚園、岩松幼稚園を開園
	10	1	富士町、鷹岡町、田子浦村、岩松村に教育委員会が置かれ、それぞれ公選による教育委員が就任
	11	1	教育委員会法の全面的実施により全国の市町村にもれなく教育委員会が設置される
28	1	10	教育制度の基本及び教育・学術・文化関係の基本的重要施策を調査審議する機関として中央教育審議会が発足
	4	1	田子浦幼稚園、元吉原幼稚園を開園
29	3	31	富士市誕生 富士町、田子浦村、岩松村が合併 小学校 4 校：富士第一、富士第二、田子浦、岩松、中学校 3 校：富士、田子浦、岩松
	10	1	富士市公選による教育委員が就任
30	2	11	元吉原、須津、吉永、原田の各村が吉原市に合併 幼稚園 3 園：元吉原、昭和、原田 小学校 9 校：吉原、今泉、伝法、神戸、元吉原、須津、吉永第一、吉永第二、原田 中学校 6 校：吉原第一、吉原第二、穆清、原田、元吉原、須津 大淵村が吉原市に合併（幼稚園 3 園、小学校 11 校、中学校 7 校）
	4	1	大淵第二小学校を開設（児童数・124 名）
	4	3	（大淵小学校より独立、大淵第二小学校となる）
	4	15	大淵幼稚園を開園

年	月	日	事 項
昭和	31	4 1	浮島村西部三区（船津、西船津、境）が吉原市に合併
		2	吉原市立吉原東小学校を創立、同小学校、須津中学校へ編入
		6 30	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布
	10	1	教育委員が任命制となり、各市町村に長の任命する教育委員が就任 （富士：井上俊夫、滝川武司、初見五郎、田杉豊作、涌田隆一） （鷹岡：石川軍治、西村寿、村上勝次郎、都築千代治、山本英彦） （吉原：佐野熊次郎、林玄嗣、渡辺仙太郎、水野精一、大石英）
		10 3	
		34 12 28	公民館の設置及び運営に関する基準が告示
	35	4 1	吉原第三中学校を開校 （吉原市：穆清、原田両中学校を統合して創立 生徒数・929 名）
		10 1	田子浦公民館、岩松公民館を開館
		36 4 1	富士南中学校を開校（生徒数 1 年生・273 名）
	37	6 16	「スポーツ振興法」が公布
		4 1	吉原東中学校を開校（生徒数 2 年生・56 名、1 年生 74 名）
		4 10	吉原市立商業高等学校を開校（新入生・244 名）
		9 1	静岡県立吉原林間学園が開設 児童福祉法に基づく情緒障害児短期治療施設。同時に特殊学級として治療学級を大淵第一小学校に併設
		39 2 11	吉原市立図書館を開館（41. 4. 1 富士市立中央図書館に改称）
		41 7 1	鷹岡公民館を開館
		7 11	吉原市立青少年の家を開設
		11 1	富士市誕生 吉原、富士、鷹岡 2 市 1 町合併 幼稚園 7 園、小学校 17 校、中学校 12 校、商業高校 1 校
		42 4 1	青少年補導センターを開設
	43	6 1	「富士市立公民館の設置及び管理等に関する条例」制定
		9 26	「富士市立公民館の設置及び管理等に関する条例施行規則」制定
	44	5 31	田子浦公民館を改築竣工
	45	1 1	南幼稚園を開園 （25. 5. 5 私立東芝幼稚園として創立されたものが富士市に移管）
		11 1	須津公民館、原田公民館、大淵公民館、吉永公民館を開館 広見小学校を開校（児童数・954 名）
		12 1	元吉原公民館を開館、
	46	4 1	浜幼稚園を開園
	47	4 1	天間幼稚園を開園
	48	1 13	東公民館を開館（東小学校体育館に併設）
		4 1	丘小学校を開校（児童数・504 名） 伝法公民館、今泉公民館を開館
		6 1	市民プールを開設（敷地面積 11, 935 m ² 、プール水面積 2, 235 m ² ）
	49	4 1	岳陽中学校を開校（生徒数・236 名） 富士駅南公民館を開館
		10 1	少年自然の家を開設

年	月	日	事 項
昭和51	4	1	神戸公民館を開館
52	7	11	野球場を開設（敷地面積 25,000 m ² 、収容人員 13,400 人）
53	4	1	富士見台小学校を開校（児童数 433 名、学級 12 学級、教職員 22 名）
	4	1	勤労者体育センターを開設（敷地面積 5,329 m ² 、建物面積 2,174 m ² ）
			富士南小学校を開設（児童数 1,116 名、学級 28 学級、教職員 42 名）
			県立富士東高等学校が開校
			広見公民館を開館
54	4	1	天間小学校を開校（児童数 716 名、学級 19 学級、教職員 23 名）
55	11	1	西図書館を開館
56	3	25	樋代官長屋門、原泉舎移築復原竣工
	3	31	吉永第二小学校・吉原第三中学校の勢子辻分校を閉校 （明治 39 年 2 月 10 日鶴無ヶ淵尋常小学校・穆清中学校の勢子辻分校として創立。昭和 56 年 3 月児童生徒数は 7 名）
	4	1	吉原北中学校を開校（生徒数 401 名、学級 10 学級、教職員 23 名）
			機構改革により文化振興課を設置（体育保健課をスポーツ振興課に改称）
			事務局 5 課、1 出先機関並びに教育機関として公民館 15 館、図書館 2 館、博物館、少年自然の家、青少年補導センター及び商業高校、幼稚園 9 園、小学校 22 校、中学校 14 校となる
			富士南公民館を開館
		25	富士市立博物館を開館
57	2	1	吉原公民館を開館
	4	1	富士市教育文化奨励賞授与要綱制定
	6	1	陸上競技場開設 公認 3 種陸上競技場 陸上競技場全体面積 25,000 m ²
58	2	8	横沢古墳移築復原竣工
	3	25	富士市教育文化奨励賞授与規則制定（57 年制定同要綱廃止）
	4	1	富士見台公民館を開館 視聴覚ライブラリーを開設（社会教育課内）
59	4	1	丘公民館、天間公民館を開館 庭球場開設（全体面積 15,000 m ² ）
			機構改革により青少年課を新設（富士市勤労青少年ホームも所管）、スポーツ振興課、文化振興課を統合して文化体育課を設置（市民会館、体育館等も所管）及び青少年補導センターを青少年相談所に改称
59	4	1	事務局 5 課、教育機関として公民館 20 館、図書館 2 館、博物館、少年自然の家及び青少年相談所並びに商業高校、幼稚園 9 園、小学校 22 校、中学校 14 校となる
	7	22	第 1 回富士市青少年の船が三宅島を寄港地として実施（研修生 74 名スタッフ 16 名、計 90 名）
61	4	1	青少年センター開設（富士市勤労青少年ホーム廃止）
	6	27	弓道場開設（全体面積 1,500 m ² ） 総合運動公園内に運動広場開設（全体面積 9,900 m ² ）
62	3	10	東公民館移転新築（東小学校より独立）

年	月	日	事 項
昭和62	3	30	博物館工芸室、常設展示替
平成元	4	1	東図書館を開館（吉永公民館改築併設）
	4	1	岩松北小学校を開校（児童数 581 名、学級数 17 学級、教職員 31 名）
2			温水プール開設（全体面積 2,114.43 m ² ）
3	4	18	富士文庫を開館（鷹岡市民プラザ併設）
	3	1	富士市立体育館改築竣工
	4	1	機構改革により文化体育課を分離し、文化振興課と体育振興課を設置 事務局 6 課、教育機関として公民館 20 館、図書館 4 館、博物館、少年自然 の家及び青少年相談所並びに商業高校、幼稚園 9 園、小学校 23 校、中学校
4			14 校となる
5	4	1	吉永北公民館を開館
	3	1	吉原商業高等学校新校舎竣工
6	4	25	富士中央小学校を開校（児童数 469 名、学級数 15 学級、教職員 29 名）
	4	16	3 歳児保育を開始（昭和幼稚園、浜幼稚園）
7	11	1	富士市立歴史民俗資料館開館
8	10	4	新富士市立中央図書館を開館
9	6	15	砂山公園プールオープン 愛称名「富士マリンプール」
	3	25	富士市歴史民俗資料館収蔵庫新築竣工
10	4	1	富士市生涯学習推進プラン「ふじトゥモロウスクール」発刊
12	4	1	青葉台小学校を開校（児童数 434 名、学級数 12 学級、教職員数 26 名）
	4	1	機構改革により社会教育課、青少年課を統合し、生涯学習課を設置 事務局 5 課、教育機関として公民館 22 館、図書館 4 館、博物館、少年自然 の家、青少年相談所及び青少年センター並びに商業高校、幼稚園 9 園、小 学校 25 校、中学校 14 校となる
		16	中央図書館今泉分室開館
13	8	10	中央図書館分館開館
	4	1	機構改革により文化振興課、体育振興課を統合し、文化スポーツ課を設置 事務局 4 課、教育機関として公民館 23 館、図書館 4 館、博物館、少年自然 の家、青少年相談所及び青少年センター並びに商業高校、幼稚園 9 園、小 学校 25 校、中学校 14 校となる
14			青葉台公民館を開館
15	4	1	富士北公民館を開館
	3	20	田子浦公民館を増築し、「中央図書館田子浦分室」を設置
16	12	10	「スポーツ振興計画」実施計画を作成
	4	1	教育総務課総務担当を企画総務担当に改編 機構改革により文化スポーツ課を分離し、文化振興課とスポーツ振興課を 設置 事務局 5 課、教育機関として公民館 24 館、図書館 4 館、博物館、少 年自然の家、青少年相談所及び青少年センター並びに商業高校、幼稚園 9 園、小学校 25 校、中学校 14 校となる
18			
19	2	1	「富士市子ども読書活動推進計画」策定
	9	28	「富士市まちづくりセンター条例」制定

年	月	日	事 項
平成20	4	1	機構改革により公民館がまちづくりセンターの名称に変わり、市民部まちづくり課へ、幼稚園が福祉部こども保育課へ移管。それに伴い、生涯学習課が社会教育課に改編。また、学校教育課に教育指導室を設置
		4	西図書館を富士市交流プラザ内に移転開館
		20	中央図書館大淵分室開館
	11	1	富士川町との合併により、富士川体育館、富士川河川敷憩いの広場運動施設、富士川学校給食センターを設置。また、小学校 27 校、中学校 16 校、幼稚園 10 園となる。
	11	5	中央図書館富士川分室開館
22	3	31	「スポーツ振興計画」の第二期計画書（計画期間：平成 23 年度～平成 32 年度）を作成
23	3	22	「富士市教育振興基本計画」を策定
	4	1	「第二次富士市子ども読書活動推進計画」を策定
			伝法小学校に肢体不自由特別支援学級を開設
			富士市立高等学校を開校（吉原商業高等学校から学科改編、開校式 4/7）
	6	24	「スポーツ振興法」が全部改正され「スポーツ基本法」が公布
	8	1	学校ＯＡ化推進事業により校務システム開始
24	4	1	電話相談「青少年相談ふじ」の愛称を「ほっとテレフォン・ふじ」とする。
	8	5	「第 29 回富士市青少年の船」実施→平成 25 年度以降の開催の中止を決定
25	11	1	「富士市文化振興基本計画」を策定
	12	23	全日本大学女子選抜駅伝競走（富士山女子駅伝）開催
26	8	11	第 1 回青少年体験交流事業「キズナ無限∞の島」開催（研修生 136 名、スタッフ 38 名）
27	2	18	富士川第二小学校をコミュニティ・スクールに指定
	3	11	富士市立博物館屋外収蔵庫竣工
		31	青少年センターを閉館
	4	1	機構改革により学務課を新設
			富士市教育プラザを開所（落成式典 4/6）
			教育プラザ内に教育研修センター、特別支援教育センター、青少年教育センター、青少年相談センターを開設
		28	教育プラザに若者相談窓口を設置
28	2	22	「富士市教育振興基本計画 後期実施計画」を策定
	4	1	少年自然の家・青少年の家を指定管理へ
		29	富士山かぐや姫ミュージアム落成記念式典
	8	1	学校ＯＡ化推進事業により校務システム更新
	11	1	富士市文化会館にふじ・紙のアートミュージアムを開設
29	6	21	吉原小学校、伝法小学校、富士第二小学校、吉原第一中学校及び富士川第二中学校に学校運営協議会を設置
	8	5	中学校英語科教員を米国オーシャンサイド市へ研修派遣
30	1	22	富士市いじめ防止基本方針策定
	2	21	富士市小中連携・一貫教育基本方針策定
	4	1	富士見台小学校に外国人児童生徒支援のための国際教室を開設
	8	11	小学校教員 1 人、中学校英語科教員 1 人を米国オーシャンサイド市へ研修派遣

年	月	日	事 項
平成31	10	1	学校図書システム及び小中学校 I C T 機器等の更新
	4	23	須津小学校、田子浦小学校、鷹岡小学校及び富士見台小学校に学校運営協議会を設置
令和元	8	10	小学校教員 1 人、中学校英語科教員 1 人を米国オーシャンサイド市へ研修派遣
2	3	3	新型コロナウイルス感染症予防のため、3 月 19 日まで市立小・中学校の臨時休業措置実施
	3	4	新型コロナウイルス感染症予防のため、3 月 19 日まで市立高校の臨時休業措置実施
	3	31	浜幼稚園、元吉原幼稚園を閉園
	4	1	神戸小学校、元吉原小学校、東小学校、大淵第一小学校、富士第一小学校、富士南小学校、天間小学校、富士川第一小学校に学校運営協議会を設置
	4	9	新型コロナウイルス感染症予防のため、5 月 21 日まで市立小・中学校及び市立高校の臨時休業措置実施
	5	17	新型コロナウイルス感染症予防のため、市立高校において在宅生徒とのオンラインを介したホームルームや授業形式の学習などを開始
	5	22	新型コロナウイルス感染症予防のため、5 月 29 日まで市立小・中学校の分散登校実施
	5	22	市立高校の通常登校開始
	6	1	市立小・中学校の通常登校開始
	6	22	富士市立小中学校適正規模・適正配置基本方針策定
	12	25	GIGA スクール構想用タブレット整備（中学校整備完了）
3	3	25	GIGA スクール構想用タブレット・大型提示装置整備（小学校整備完了）
	4	1	まちづくりセンター講座を、市民部まちづくり課による補助執行から社会教育課の直接執行へと改める。 広見小学校、丘小学校、富士中央小学校に学校運営協議会を設置
	8	25	新型コロナウイルス感染症予防のため、8 月 31 日まで市立小・中学校の夏季休業を延長
	9	1	新型コロナウイルス感染症予防のため、9 月 10 日まで市立小・中学校の時差式分散登校実施（緊急事態宣言中）
	10	1	大型提示装置整備（中学校整備完了）
4	1	21	第二次富士市教育振興基本計画策定
	3	31	大淵幼稚園、南幼稚園を閉園
	4	1	機構改革により、市民部文化振興課から分離した文化財課、及び博物館の所管を開始 富士市立富士川第二小学校、及び富士市立富士川第二中学校による施設一体型小中一貫校「富士川第二小中一貫校 松野学園」を開校 今泉小学校、吉永第一小学校、吉永第二小学校、原田小学校、大淵第二小学校、岩松小学校、岩松北小学校、青葉台小学校に学校運営協議会を設置
	6	15	市立図書館に電子図書館システム「ふじ電子図書館」を導入し、電子書籍貸出サービスを開始
	7	22	「富士市文化財保存活用地域計画」を策定
	8	30	GIGA スクール構想用タブレット追加整備（小学校 1・2 年生用）
5	2	1	移動図書館「ふじ号」を旧車両から更新、軽自動車 2 台体制での運行開始

年	月	日	事 項
令和5	2	1	タブレットを活用した「ほっとデジタル相談・ふじ」を開設
	3	31	GIGA スクール構想用タブレット整備（市立高校整備完了） 田子浦小学校に外国人児童生徒支援のための国際教室を新設 原田幼稚園を閉園
	4	1	学校給食公会計化開始 大淵第二小学校を大淵第一小学校に編入統合 （明治37年4月1日大淵尋常高等小学校に大坂分教場として創立。令和4年度末の児童数は23人） 元吉原中学校、須津中学校、富士中学校、田子浦中学校、富士南中学校、鷹岡中学校に学校運営協議会を設置 富士市立中学校部活動地域移行検討懇話会を設置
	8	11	青少年体験交流事業「キズナ無限∞の島」をリニューアルし、「無限∞のキズナ」として研修地を変更して実施（研修生83人、スタッフ19人）
	6	4	1 吉原東中学校を吉原第三中学校に編入統合 （昭和37年4月1日に吉原第三中学校から分離独立して誕生。令和5年度末の生徒数は99人） 市内全ての公立小・中学校が中学校併設型小学校及び小学校併設型中学校とし、全中学校区で小中一貫教育を開始 吉原第二中学校、吉原第三中学校、大淵中学校、岩松中学校、岳陽中学校、吉原北中学校に学校運営協議会を設置し、全ての公立小・中学校がコミュニティ・スクールとしての学校運営を開始 富士市立中学校部活動地域移行協議会を設置
	7	3	31 富士川第一幼稚園を閉園、岩淵保育園を閉園
	4	1	富士川こども園が開園 富士市青少年問題協議会を廃止し、富士市子ども・若者支援協議会に集約 社会福祉センター広見荘の閉所に伴い、陶芸室を博物館の所管とする。 富士市立博物館（工芸室・実習室・陶芸室）の有料化 旧大淵第二小学校の跡利用の開始 富士第二小学校に校内教育支援センターを設置
	9		児童生徒用 GIGA タブレット端末更新
	11	1	富士市指定史跡「千人塚古墳」供用開始
	8	3	27 「富士市部活動地域連携・地域展開推進に関する基本方針」を制定
	3	31	相談ニーズの変化と利用件数の減少により、「ほっとテレフォン・ふじ」を廃止
	4	1	機構改革により教育総務課内に学校適正配置推進室を設置 学務課の学事担当及び保健関連事業を学校教育課に移管し、学事保健担当を設置 学校管理課を新設 教育総務課が所管する小・中学校の経理及び施設管理の事業、学務課が所管する給食運営の事業を学校管理課に移管し、経理給食担当と施設担当を設置 これに伴い学務課を廃止 吉原小学校と青葉台小学校に校内教育支援センターを設置

2 富士市教育委員会委嘱の各種名簿

- ※時点を記載していないものについては、令和8年6月1日現在の名簿となります。
- ※任期途中で人事異動等により就任した委員の任期は、前任者の残任期を引き継いでいます。
- ※各種名簿の備考欄に記載されている役職等については、委員就任時の役職等を記載しています。

(1) 富士市教育委員会自己点検・評価に関する外部評価検討会委員名簿

任期 自 令和7年4月1日
至 令和9年3月31日

No.	氏 名	備 考
1	島 田 桂 吾	静岡大学大学院教育学研究科准教授
2	鈴 木 幸 人	富士教育会館館長 元富士市校長会会長
3	工藤 千麻琴	青少年教育指導者 元富士市立高等学校学校運営協議会委員
4	内 田 祐 子	令和7年度富士商工会議所青年部会長

(2) 富士市教育振興基本計画策定委員会委員名簿

任期 自 令和8年6月1日
至 令和9年3月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	濱 嶋 祐 樹	富士市PTA連絡協議会	7	佐 野 浩 士	公募委員
2	田 辺 敬 子	富士市文化連盟	8	島 田 桂 吾	静岡大学 教育学部 准教授
3	佐 野 弘 美	富士市スポーツ協会	9	酒 井 郷 平	常葉大学教育学部 学校教育課程 准教授
4	妻 木 崇 雄	富士市子ども会世話人連絡協議会	10	藤 森 三 奈	富士市校長会 (富士見台小学校校長)
5	松 本 美 保	公募委員	11	三 上 聡	富士市校長会 (大淵中学校校長)
6	幕 田 聡 子	公募委員	12	市 川 里 江 子	幼稚園保育園関係者 (天間幼稚園園長)

(3) 富士市立中学校部活動地域展開協議会委員名簿

任期 自 令和8年6月1日
至 令和10年5月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	橋 本 仁	富士市PTA連絡協議会会長	6	村 田 真 一	学識経験者
2	濱 嶋 祐 樹	富士市PTA連絡協議会副会長	7	今 村 利 信	富士市中学校体育連盟会長 (鷹岡中学校校長)
3	佐 野 弘 美	富士市スポーツ協会会長	8	齋 藤 章 治	富士市中学校体育連盟理事長 (鷹岡中学校教諭)
4	辻 村 典 枝	富士市文化連盟会長	9	堤 幸 士	静岡県中学校文化連盟理事 (田子浦中学校校長)
5	赤 松 智 美	公募委員	10	神 尾 充 浩	富士市校長会 (富士南中学校校長)

(4) 富士市立高校在り方審議会

任期 自 令和8年6月1日
至 令和10年3月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	工藤 千麻琴	富士商工会議所	6	杉 山 禎	学識経験者 (静岡産業大学 大学事務局 教務課 教職センター長)
2	野 田 純 生	富士市まちづくり協議会連合会副会長	7	佐 野 文 子	学識経験者 (静岡県総合教育センター主任)
3	鈴 木 伸 彦	学識経験者 (静岡県公立高等学校 PTA連合会 事務局長)	8	堤 幸 士	富士市校長会 (田子浦中学校校長)
4	鈴 木 広 隆	学識経験者 (元県立高等学校の校長)	9	工 藤 大 輔	富士市校長会 (須津中学校校長)
5	堀 井 啓 幸	学識経験者 (常葉大学教育学部名誉教授)			

(5) 富士市立小中学校再編計画等策定委員会委員名簿

任期 自 令和8年1月20日
至 令和10年3月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	橋 本 仁	富士市PTA連絡協議会	6	武 井 敦 史	学識経験者
2	濱 嶋 祐 樹	富士市PTA連絡協議会	7	齊 藤 清 隆	富士市まちづくり協議会連合会会長
3	中山 聡一郎	未就学児保護者の代表	8	千 葉 辰 夫	富士市町内会連合会会長
4	中山 早由里	公募委員	9	若 林 努	富士市校長会 (富士中学校校長)
5	本多 佐和子	公募委員	10	山 本 真 人	富士市校長会 (富士第一小学校校長)

(6) 富士市いじめ問題対策推進委員会委員名簿

任期 自 令和7年4月1日
至 令和9年3月31日

No.	氏 名	備 考
1	永 房 典 之	大学教授
2	里 和 唯	弁護士
3	高 木 啓	医師
4	鈴 木 隆 広	臨床心理士
5	齋 藤 朝 子	社会福祉士

(7) 富士市いじめ問題対策連絡協議会委員名簿

任期 自 令和7年7月1日
至 令和9年6月30日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	山 本 真 人	富士市校長会会長 (富士第一小学校校長)	9	伊 藤 真 也	こども未来部こども未来課長
2	前 島 純 司	富士市教育研究推進会小中学校生徒指導部部長 (須津小学校校長)	10	沓 澤 真 弓	こども未来部こども家庭課長
3	高 野 剛	富士市教育研究推進会中学校生徒指導部部長 (富士川第一中学校校長)	11	味 岡 俊 雄	教育次長
4	川 口 一 弘	静岡県方法務局富士支局長	12	渡 辺 哲 成	社会教育課長兼青少年教育センター所長
5	小松 千鶴子	静岡県富士児童相談所育成課長	13	松 永 正 之	青少年相談センター所長
6	山 田 仁 志	富士警察署生活安全課長	14	櫻 井 祥 行	富士市立高等学校校長
7	橋 本 仁	富士市PTA連絡協議会会長	15	野 村 直 樹	学校教育課長
8	高 木 豊	富士市福祉部障害福祉課長			

(8) 富士市学校結核対策委員会委員名簿

任期 自 令和8年4月1日
至 令和9年3月31日

No.	氏 名	備 考
1	永井 しづか	静岡県富士保健所長
2	日 向 真 一	富士市医師会代表 (ひなたクリニック)
3	西 島 一 典	富士市学校医代表 (田子浦クリニック)
4	遠 藤 繁	結核専門医 (遠藤内科医院)
5	望 月 和 洋	富士市校長会 (富士市立吉原小学校長)
6	小板橋 詩子	養護教諭代表 (富士市立富士川第二中学校養護教諭)

(9) 富士市学校給食運営審議会委員名簿

任期 自 令和8年4月1日
至 令和10年3月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	橋 本 仁	富士市PTA連絡協議会会長	6	大 村 倫 生	学識経験者 (富士市薬剤師会代表)
2	星 屋 未 来	富士市PTA連絡協議会副会長	7	能登路 哲也	学識経験者 (公認会計士)
3	小 櫛 和 子	富士市学校給食等地場産品導入協議会会長	8	清 澤 多 笑	静岡県富士保健所管理栄養士
4	松 本 美 保	公募委員	9	畔 柳 加 奈 子	富士市校長会 (富士市立東小学校長)
5	本多 佐和子	公募委員	10	三 上 聡	富士市校長会 (富士市立大淵中学校長)

(10) 富士市社会教育委員名簿

任期 自 令和8年6月1日
至 令和10年5月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	杉 山 幸 弘	富士市校長会 (今泉小学校校長)	9	山 本 哲 也	富士市立高等学校 教頭
2	中 村 隆 洋	富士市校長会 (富士川第二小中一貫校校長)	10	猿 田 真 嗣	学識経験者
3	齋 藤 清 隆	富士市まちづくり協議会連合会 会長	11	菅 井 良 美	学識経験者
4	辻 村 典 枝	富士市文化連盟 会長	12	太 田 眞 弓	学識経験者
5	佐 野 弘 美	富士市スポーツ協会 会長	13	渡 辺 美 恵 子	学識経験者
6	中 澤 公 一	富士市子ども会世話人連絡協議会 会長	14	武 内 美 貴 乃	学識経験者
7	橋 本 仁	富士市PTA連絡協議会 会長	15	佐 野 智恵子	学識経験者
8	横 田 貞 子	日本ボーイスカウト日本連盟 トレーニングチームリーダー・トレーナー			

(11) 富士市図書館協議会委員名簿

任期 自 令和7年6月1日
至 令和9年5月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	小 泉 京 子	富士市校長会 (岩松北小学校校長)	5	大 内 義 文	富士市PTA連絡協議会顧問
2	佐 野 大 介	きらり交流会議副委員長	6	鈴 木 守	常葉大学教育学部 生涯学習学科教授
3	小 林 陽 子	富士市立図書館音訳ボランティア顧問	7	佐 久 間 恵	公募委員
4	戸 塚 雅 子	富士・子どもの本を学ぶ連絡会	8	松 永 卓 也	公募委員

(12) 富士市子ども読書活動推進協議会委員名簿

任期 自 令和7年7月1日
至 令和9年6月30日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	狩 野 窪 高 江	富士・子どもの本を学ぶ連絡会	7	安 田 慶 子	公募委員
2	服 部 英 之	富士市PTA連絡協議会会長	8	大 胡 田 雄 亮	公募委員
3	植 田 美 津 子	富士地区私立幼稚園協会 (ゆきよし幼稚園園長)	9	鎌 塚 優 子	静岡大学教育学部学部長
4	村 瀬 一 久	富士市民間保育園連盟 (蓮沼保育園園長)	10	田 中 尚 志	富士市校長会 (広見小学校校長)
5	鈴 木 秀 世	公立保育園・幼稚園長会 (第二保育園園長)	11	伊 藤 誠	富士市立高等学校教諭
6	松 本 美 保	公募委員	12	山 田 美 保 子	静岡県立富士特別支援学校 文化芸術課長

(令和8年3月31日現在)

(13) 富士市青少年相談センター運営協議会委員名簿

任期 自 令和7年6月1日
至 令和9年5月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	田 中 数 将	富士市青少年指導委員	7	渡 邊 有 紗	公募による市民
2	丸 山 陽 一	富士市社会福祉協議会 主査	8	遠 藤 啓 之	学識経験者
3	秋 田 考 治	富士市PTA連絡協議会副会長	9	山 田 仁 志	富士警察署生活安全課長
4	遠 藤 清 嗣	富士市まちづくり協議会連合会副会長	10	櫻 井 祥 行	富士市立高等学校校長
5	吉 川 智 子	富士市民生委員児童委員協議会 (富士北地区 主任児童委員)	11	前 島 純 司	富士市立小・中学校校長会代表 (須津小学校校長)
6	森園 友希子	公募による市民	12	沓 澤 真 弓	こども未来部 こども家庭課長

(14) 富士市子ども・若者支援協議会委員名簿

(令和7年度委員)

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	味 岡 俊 雄	教育次長	10	櫻 井 祥 行	富士市立高等学校校長
2	玉 舟 正 弥	福祉部福祉総務課長	11	太 田 眞 弓	富士市社会教育委員
3	遠 藤 弘 夫	福祉部生活支援課長	12	宮 川 弘 美	富士地区保護司会
4	高 木 豊	福祉部障害福祉課長	13	坂 田 和 枝	富士公共職業安定所長
5	沓 澤 真 弓	こども未来部こども家庭課長	14	鈴 木 淳	静岡県富士児童相談所長
6	伴 野 晃 仁	保健部健康政策課長	15	三 門 好 史	静岡県富士健康福祉センター福祉課長
7	若 田 泰 一	学校教育課長	16	朝 比 奈 俊 充	富士警察署生活安全課長
8	渡 辺 哲 成	社会教育課長	17	石 川 伸 宏	富士市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長
9	田 中 亘	青少年相談センター所長	18	内 山 玲 子	富士市民生委員児童委員協議会

(15) 富士市教育文化スポーツ奨励賞選考委員会委員名簿

(令和7年度委員)

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	太 田 桂	富士市教育長	5	檜 木 小重美	富士市校長会(吉原一中校長)
2	佐 野 弘 美	富士市スポーツ協会会長	6	松 本 玲 子	学識経験者
3	菅 井 良 美	富士市社会教育委員長	7	森 田 嘉 幸	学識経験者(前富士市教育長)
4	辻 村 典 枝	富士市文化連盟会長	8	山 本 秀 和	富士市スポーツ推進委員会委員長

(16) 富士市文化財保護審議会委員名簿

任期 自 令和7年5月1日
至 令和9年4月30日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	池 谷 初 恵	伊豆の国市企画財政部企画課内 歴史・文化拠点施設整備室学芸員	6	菊 池 邦 彦	東京都立産業技術高等専 門学校名誉教授
2	大 高 康 正	静岡県富士山世界遺産センター教授	7	田 島 整	上原美術館上席学芸員
3	小 澤 緑	富士自然観察の会会長	8	新 妻 淳 子	静岡文化芸術大学准教授
4	金 指 と も 子	駿河郷土史研究会役員	9	松 田 香 代 子	愛知大学非常勤講師 日本民俗学会員
5	河 内 え り 子	佐野美術館学芸グループ長	10	山 本 玄 珠	東海大学客員研究員 日本地質学会員、静岡県地学会員

(17) 富士市立博物館協議会委員名簿

任期 自 令和7年6月1日
至 令和9年5月31日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	田 中 尚 志	広見小学校校長	6	高 井 忠 満	富士市介護保険事業者 連絡協議会副部長
2	若 田 泰 一	丘小学校校長	7	外 立 ま す み	日本民具学会会員
3	小 澤 緑	富士自然観察の会会長	8	渡 邊 康 弘	日本考古学協会会員
4	林 直 輝	日本人形文化研究所所長	9	加 藤 直 子	公募委員
5	田 中 伸 佳	静岡県工業技術研究所富士 工業技術支援センター長	10	下 田 和 奏	公募委員

(18) 富士市文化財保存活用地域計画推進協議会委員名簿

任期 自 令和7年7月1日
至 令和9年6月30日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	武 内 充 則	瑞林寺副住職	6	勝 又 妃 花	公募委員
2	木 村 可 純	富士市商工会 本所・鷹岡 事務所 経営支援員	7	滝 沢 誠	筑波大学 人文社会系 教授
3	鈴 木 誠 典	富士山観光交流ビューロー 主査	8	加 藤 昭 夫	駿河郷土史研究会 顧問
4	齋 藤 清 隆	富士市まちづくり協議会連合会会長	9	田 村 隆 太 郎	静岡県スポーツ・文化観光部 文化財課文化活用班 班長
5	望 月 佳 奈	公募委員			

(19) 富士市史跡保存整備推進委員会委員名簿

任期 自 令和7年7月1日
至 令和9年6月30日

No.	氏 名	備 考	No.	氏 名	備 考
1	半 田 育 子	須津地区まちづくり協議会副会長	6	高 橋 知 奈 津	奈良文化財研究所 文化遺産部 遺跡研究室 室長
2	池 谷 初 恵	富士市文化財保護審議委員	7	原 田 昌 浩	南山大学人文学部講師
3	滝 沢 誠	筑波大学 人文社会系 教授	8	田 中 成 人	富士市立須津小学校 校長
4	禰 亘 田 佳 男	大阪府立弥生文化博物館 館長 元文化庁主任調査官	9	森 清 一	浅間神社氏子総代
5	若 狭 徹	明治大学文学部 教授			

(令和8年3月31日現在)

3 富士市の社会教育関係団体一覧表

団 体 名	加入団体数	所 管 課	電 話
代 表 者 名	会員数	事 務 局 所 在 地	
富 士 市 P T A 連 絡 協 議 会	40	学校教育課	51-0123 内 2539
会 長 橋本 仁	16,883 人	〒417-8601 富士市永田町 1 丁目 100 番地	
富士市子ども会世話人連絡協議会	18	社会教育課	55-0560
会 長 中澤 公一	2,314 人	〒417-0024 富士市八代町 1 番 1 号	
ボーイスカウト富士地区協議会	7	社会教育課	55-0560
協議会長 小長井 義正	259 人	〒417-0024 富士市八代町 1 番 1 号	
カールスカウト富士地区連絡協議会	3	社会教育課	55-0560
代 表 米田 容子	46 人	〒417-0024 富士市八代町 1 番 1 号	
富 士 市 文 化 連 盟	108	文化スポーツ課	51-0123 内 2588
会 長 辻村 典枝	2,762 人	〒417-8601 富士市永田町 1 丁目 100 番地	
富士市民俗芸能連絡協議会	7	文化財課	30-7850
会 長 齊藤 剛	164 人	〒417-0061 富士市伝法 66 番地の 2	
富 士 市 ス ポ ー ツ 協 会	38	文化スポーツ課	53-6045(スポーツ協会)
会 長 佐野 弘美	17,653 人	〒417-0041 富士市御幸町 8 番 1 号	
富 士 市 ス ポ ー ツ 少 年 団	50	文化スポーツ課	51-0123 内 2548
本 部 長 伊藤 幸雄	1,138 人	〒417-8601 富士市永田町 1 丁目 100 番地	